2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	熱環境建材研究小委員会		主 査 名：野口貴文 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (環境配慮運営委員会)		委員長名：本橋健司 主 査 名：野口貴文
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>空調エネルギーの負荷の削減およびヒートアイランド現象の緩和のために必要となる建築材料の断熱・遮熱・蓄熱といった熱特性を明らかにするとともに、これらの熱特性を適切に測定するための試験方法に関する調査も実施し、建築物および都市のカーボン・ニュートラル化およびゼロ・エネルギー化の実現に資する建築材料の活用法を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初年度：各種建築材料の熱特性の活用事例についての調査 ・ 2 年度：前年度の調査の継続、各種建築材料の熱特性に関するデータベースの作成、および各種熱特性の測定方法についての調査 ・ 3 年度：各種建築材料の熱特性の効果的な発揮方法についての検討 ・ 4 年度：各種建築材料の熱特性の効果的活用のためのガイドラインの出版 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：野口貴文 (東京大学) 幹事：萩原伸治 (建材試験センター) 委員：石井久史 (LIXIL)、金澤光明 (旭トステム外装)、兼松 学 (東京理科大学)、北垣亮馬 (東京大学)、小浦孝次 (JSP)、多賀 洋 (日本設計)、高橋 拓 (竹中工務店)、布井洋二 (旭ファイバーグラス)、長谷川敦志 (ヤマダ・エスバイエルホーム)、藤本郷史 (宇都宮大学)、榎田佳寛 (宇都宮大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	委員ごとに担当を決めて、各種建築材料の熱的特性 (比熱、蓄熱、放射、対流熱伝達、固体熱伝導、反射、水分蒸発など) の活用事例についての調査を行うとともに、各種熱特性の科学的説明および測定方法についての調査を行い、出版物作成に向けての原稿執筆活動を開始でき、計画通りに活動を進められた。
委員会活動の問題点・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。